

事業所名		伊勢市おおぞら児童園				支援プログラム（放課後等デイサービス）				作成日		令和7	年	1	月	20	日		
法人（事業所）理念		ことばや知的・身体的機能に発達遅れや障がいのある小学校就学児童の発達の促進と、機能の向上を図るための適切な療育などを行います。																	
支援方針		・一人ひとりの個性を大切にしながら多職種が連携して発達を促します。・遊びを通して様々な経験を積み重ね得意なところを伸ばしていきます。 ・保護者と子どもの育ちを共有しながら一緒に子どもの成長を支えます。																	
療育時間		学校休業日				15 13	時	30 20	分から	17 17	時	00 00	分まで	送迎実施の有無		あり			なし
		支援内容																	
本人支援	健康・生活	・看護師による健康状態のチェック（検温・視診）や保護者から健康状態の聞きとりをする。 ・健康な心と体を育て、健康で安全に生活できるよう支援する。 ・食事・排泄・着脱などの自立に向け、生活リズムを整え家庭と一貫した基本的生活習慣の形成を促し、育成していく。																	
	運動・感覚	・運動遊びの機会を持ち、楽しく体を動かす中で、生活に必要な基本的動作の獲得を促す。 ・粗大運動、微細運動を行い、体幹を鍛えたりバランス感覚や手先の操作性を高めたりする。 ・感覚系を刺激するあそびを意図的に取り入れ、運動機能・感覚機能の発達を促す。																	
	認知・行動	・子どもの意欲を大切に、遊びの中で文字や数の概念など認知発達を促す。 ・絵カードやスケジュールボードなどの視覚教材を使用し、見通しをもって活動に取り組めるようにする。 ・一人一人の特性を理解し、情報を適切に理解できるように支援する。																	
	言語 コミュニケーション	・具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつけることにより、言語の形成と活用を促す。 ・ソーシャルスキルトレーニングを行い、場面や相手の状況に応じてコミュニケーションを展開できるように支援していく。 ・経験したことを話したり質問に答えたりする中で、表現方法や正しい発音を獲得できるようにする。																	
	人間関係 社会性	・環境に対する安心感、人に対する信頼感、自分に対する自己肯定感を育む。 ・気持ちや情動の調整ができるよう支援する。 ・小集団での遊びやゲームを通して、ルールを守ったり、人との関わり方を知ったりできるようにする。																	
家族支援		・個別懇談実施（年2回以上実施）・日常的に相談の機会の確保 ・保護者学習会（年3回）、保護者交流会の実施 ・ペアレントトレーニングの実施								移行支援		・療育終了時には、保護者の了承のもと、発達や支援の状況や情報を共有し引継ぎを行う。							
地域支援・地域連携		・小学校、併用利用先の事業所等の見学や情報共有 ・こども発達支援室、医療機関等との連携 ・自立支援協議会（こども部会）へ参加・事業所向け研修会の実施 ・保育所等訪問支援の実施・地域子どもイベントへの参加								職員の質の向上		・園内研修（月1回）・ケース検討会 ・外部研修会への参加 ・他の放課後等デイサービス事業所への療育見学、情報交換							
主な行事等		・避難消火訓練、防犯訓練・手洗い、トイレ指導・保護者交流会・保護者懇談																	